

復興計画骨子に係る住民意見交換会（10/17～22）での主な意見

復興計画全体について

（全体の感想）

ご質問・ご意見

これまでの意見が概ね含まれているようで安心した。

今回の復興計画には、ワクワクするような、将来に向けて活力を持てるような感じを受けない。

復興計画の対象期間について、平成28年の12月に出されることになるが、復旧期もこの計画に含まれることになるのか？

これが最終の案になるのか？これでは決められない。もっとしっかりと検討のうえ、最終案を整理してほしい。

（住民参画の方法）

ご質問・ご意見

若い世代の意見をどのように収集するのか教えてほしい。特に30歳、40歳台の人たちが、もっとこういう場に出られるよう、なるべく出やすい方法を考えてほしい。

本当に興味あるのは、復興計画策定後の実施計画や年度計画。それについても説明をしながら進めてほしい。

土地区画整理事業や道路事業等について、今後も、住民の意見を聞きながら進めていってほしい。

（実行に向けて）

ご質問・ご意見

復興計画について、大事なものは、どれだけスピード感を持って実現できるか、ということ。実感としては進んでいないように思えて不安。一番困っているところからやっていく、というやり方でもいいのではないか、と思っている。

眼前の細かい所にも手が回っていない状態なので、大きな計画の実現も厳しいのではないかと心配している。費用概算や優先度づけをしっかりと行いながら、確実に計画を進められるよう、進め方についてもしっかりと検討してほしい。

復興に必要な費用としては、相当な金額が必要になるのではないかと。費用についても、可能な限り具体的に示してほしい。

日本全国の同規模の町を視察しながらまちづくりを進めてほしい。

(その他)

ご質問・ご意見

今回の震災に対して、町外から沢山の支援を頂いている。それに対して「ありがとう」と伝えたい。

都市の構造・土地利用の構想について

(都市構造)

ご質問・ご意見

現在の構想では、「南北格差」がさらに拡大するのではないかと感じている。
コミュニティ拠点の整備や他の拠点との連携について、もう少し具体的に考えながら、町の南側を活性化させるような方法を考えてほしい。

生活環境の整備について

(住まいの確保)

ご質問・ご意見

断層や地盤に関する調査が先行的に実施されているとのことだが、今後の調査範囲や結果公表のタイミング、結果の活用方法について教えてほしい。

「新住宅エリア」と記載されている場所については、断層や地盤に関する調査が実施されたうえで決定されているのか？

宅地という個人財産の復旧に対しては、国からの支援もない状況。対応をお願いしたい。

仮設住宅の中にも「子育てゾーン」のような場所を作ってほしい。

震災により自宅が倒壊したが、農作業もあるため、自宅と畑の近くにプレハブをリースして住んでいる。しかし、自宅敷地以外での居住なので費用補助はないとのこと、非常に苦労している。臨機応変に対応をお願いしたい。

現在の移住定住促進制度での住宅取得に対する補助は、震災後の現状にはあっていないように思われる。高齢者の子供の世代には、「益城に戻ってもいい」と思っている人も多い。そういう人が戻りやすいような、現状にあった支援制度を作ってほしい。

住宅リフォーム助成制度との併用についても検討してほしい。

擁壁補助について、高さの基準が緩和されると聞いた。これについて具体的に教えてほしい。

解体が進んでいない場所がある。公共交通機関の運行にも影響が出ていると思うので、急いで進めてほしい。

(自然災害への対策)

ご質問・ご意見

高齢化が進んでいくことを前提に、それでも災害時に確実に情報が伝わるような機器の装備を検討してほしい。

現在、人が住んでいる建物をどう強くしていくか、という話書かれていない。

内水氾濫が起きたときに自動車を移動させられる自動車避難所を作してほしい。

(安全・安心な交通環境の整備)

ご質問・ご意見

特に町の南側において、公共交通機関が不足している状況。

自家用車を保有していない世帯にとっては、バスの便が悪くなるのは、非常に影響が大きいので、できるだけ早く復旧してほしい。また、復旧の目途を教えてください。

街灯が消えてしまっており、子どもの通学等にとっても危ない状況となっている。細かい点であるが、こうした細かい所から取組を進めてほしい。

自動車以外の交通手段について検討されていないように感じる。健軍から市電を延伸したり、鉄軌道を益城に敷設したり熊本駅から空港にモノレールを延伸したりというようなこともお願いしたい。

(その他)

ご質問・ご意見

野良犬、野良猫が増えている。対応をお願いしたい。

保健・医療・福祉の充実について

(すべての被災者の生活再建への支援)

ご質問・ご意見

震災の被害は、特に弱い立場の人に顕著に現れる。そういった人たちへの手当てを優先的に実施するよう検討してほしい。

一部損壊の方にも義援金の配分をするという話あり。本当か？本当であればすぐに出してほしいと思う。

教育・文化の向上について

(学校教育の充実)

ご質問・ご意見

認可保育所に入るのが非常に難しい状況。保育所に入れられなければくらしの復興も難しくなる。益城独自の対応方式を作してほしい。

どこにも負けない教育を作してほしい。

給食センターの復旧を急いでほしい。

学校教育施設の復旧を急いでほしい。(木山中学校の体育館、津森小学校の体育館など)

(文化・歴史・スポーツの環境充実)

ご質問・ご意見

宮司のいない神社の修復等について、今後の見通しを教えてください。寺社仏閣は地域住民の心の拠り所。

(防災意識の高揚、次世代への継承)

ご質問・ご意見

震災記念公園は必要。

新たな都市基盤の整備について

(安全・安心な住宅エリア整備)

ご質問・ご意見
「被災市街地復興推進地域」とは何か？いつ頃分かるのか？
移転のための土地を購入する費用に対する国や県からの補助はあるのか。
断層の部分は緑地にして、その場所に住んでいる人には代替地を提供するという案を国交省は持っているとのこと。この部分についても、国の支援を是非とも使ってほしい。
大雨による土砂災害の可能性も高まっている状態。その危険性についても調査をお願いしたい。
断層や地盤に関する調査が先行的に実施されているとのことだが、今後の調査範囲や結果公表のタイミング、結果の活用方法について教えてほしい。
「新住宅エリア」と記載されている場所については、断層や地盤に関する調査が実施されたうえで決定されているのか？
擁壁補助について、高さの基準が緩和されると聞いた。これについて具体的に教えてほしい。
益城台地東地区の区画整理、組合設立許可が下りていない状態。早く承認をお願いしたい。
秋津川の堤防の修復見込みを教えてほしい。

(幹線道路ネットワーク整備)

ご質問・ご意見
県道熊本高森線の拡幅に伴う代替地用意の考え方について、検討・説明をお願いしたい。
県道熊本高森線の拡幅については、既に色々な情報が飛び交っている。県や国、他市町村と連携して、早めに、正確で具体的な情報を出してほしい。
県道熊本高森線以外にも、「災害に強いまちづくり」のためには必要な道路は多く存在するので、そういった道路の新設や拡幅についても具体的に説明してほしい。現時点の説明だけでは、具体的な計画ではないのだな…と思われる計画もある。
震災後に、解体・復旧作業や仮設住宅建設によって交通量が増えている道路がある。そういったところの拡幅や安全対策も実施してほしい。
道路整備等の計画のスケジュールを教えてほしい。

(都市拠点・地域拠点整備) ※一部、「産業の振興」にも掲載

ご質問・ご意見
木山での区画整理も考えられているということか？
商店街作りから、明るい町、楽しい町を作っていくしてほしい。

(集落部コミュニティ拠点の整備)

ご質問・ご意見

集団での移転を考えている人もいる。そういう人が安心して住めるような場所を作ってほしい。

市街化調整区域の見直しも進めてほしい。

(市街地と集落部を結ぶ道路整備)

ご質問・ご意見

福田のコミュニティ拠点のみ都市連携軸が入っていないのはなぜか。

(その他)

ご質問・ご意見

豊かな自然環境の復旧も進めてほしい。(潮井公園、飯田山など)

道路の改修はいつ頃にされるのか。教えてほしい。(個別箇所)

産業の振興（4章-3）について

(緊急的な活動の実施)

ご質問・ご意見

用水路の修復が来年の田植えまでに間に合うかどうか不安。

農業小屋の修復のための補助申請について、申請から受理までに時間がかかっている。できるだけ早めてほしい。

小規模の商店では廃業しているところも出てきている。復興市場のような所に入っている店舗は地域経済の基本となるところ。共同店舗のような取組を進めてもらいたい。

店舗を失うということは収入を失うということ。それに対する支援がない。

(産業発展に向けた取組推進)

ご質問・ご意見

工場や企業の積極的な誘致をお願いしたい。今、益城町に進出したい、という企業は多く存在しているはず。民間の活力を積極的に活用してほしい。

(産業の魅力・活力の顕在化)

ご質問・ご意見

益城町の基幹産業はやはり農業。復興計画の中での農業の位置づけを強めたほうがいいのではないかと。

商店街作りから、明るい町、楽しい町を作っていってほしい。

(魅力の発信による交流促進・産業振興)

ご質問・ご意見

復興には相当の金額が必要となる。稼げるところでしっかりと稼いで、立派な町になってほしい。

協働のまちづくりの推進（4章-4-1）について

(新たな公共サービスの形を構築)

ご質問・ご意見

まちづくり協議会はまだ立ち上がっていないのか？今後、区長を中心に集まってもらうということになるのか？

集落部の話が少なく感じる。地域ごとに具体的な図面を出しながら、集落の人としっかり話をしてもらいたい。そのスタートはまちからリードして形を整えて行ってほしい。

公民館の公費解体を早めに実施してほしい。

(町内外関係機関との連携)

ご質問・ご意見

他自治体との災害協定の締結も検討してほしい。

(地域防災力の強化)

ご質問・ご意見

震度7の地震がまた来た際の避難場所が書かれていない。

行財政基盤の確保（４章-４-３） について

（発災後の対応の検証）

ご質問・ご意見

役場建替えは大賛成。災害対応拠点となれるような役場の整備を是非とも早く進めてほしい。

役場の場所を明確にしてほしい。現地再建が原則になるということか。

災害対応できる職員づくりも進めてほしい。

（復興事業への優先順位付け）

ご質問・ご意見

財政に無駄な出費があるのではないか。